

## 【同窓会報告】

## 37 回生 同窓会報告

土川 久夫

例年になく残暑きびしい清秋のみぎり、卒後 50 周年記念同窓会を平成 24 年 10 月 6 日～7 日京都市左京区岡崎の“白河院”にて開催した。周辺には哲学の道、南禅寺、永観堂、平安神宮があり、素晴らしい閑静地である。

今回の参加者は夫婦 4 組と孫 1 名と単身参加 9 名で計 18 名でした。

午後 6 時同窓会開宴。開宴に先立ち恩師及び同期物故者の方々に黙祷。

次いで幹事代表挨拶を野原氏より、続いて福島市出身の大槻氏より東日本震災の現状報告があり、記村氏の乾杯で始まった。片山料理長の会席料理で舌鼓を打ち乍ら各人の近況報告や、飛び入りの比嘉さんの孫アトム君の出席で座が盛り上がった。途中、幹事一同より同窓会開催を今後は各支部会にて開いてはどうか提案されましたが、大槻氏より即座に“福島”にて実施したい旨“鶴の一声”があり、全員一致で了承されました。

時間も過ぎ、レ専校校歌を歌唱し、閉会の辞と長浜プラン報告（希望者のみ）を柴辻氏より、翌日の行動予定を中野氏より報告あり、“宴”終了しました。

翌 7 日（日）は祇園散策（建仁寺拝観）し、12 時京料理「花咲」祇園店に集合、食事、記念撮影昼食後 13 時過ぎ祇園「たけ田」でお茶屋体験へ、生まれて初めて胸躍る気持ちで中へ…。独得の雰囲気的女将さん、舞子（章乃、亜矢子）さんと話や踊り（祇園小唄）そして全員一人ずつ記念撮影しているうちに、あっという間に楽しい時間が終了した。

次いで京都駅にて集合し、希望者は滋賀散策（小谷城跡と長浜北国街）コースへ（12 名）、他の方はそれぞれ帰路へと散会した。

次回（平成 25 年）は福島にて開催です。それまで健康に留意され元気な姿で再会出来るよう楽しみにしています。37 回生は不滅です。

## 参加者

夫婦 大槻 久人、日野 紘孝、楠葉 太郎、比嘉 康孟と孫

単身 有井 孝、木村 希夫、高尾 隆、成田 剛、野原 弘基、柴辻 嘉平、中野 博司、記村 太造、土川久夫



以上